



# 八雲町社協だより

ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくりを目指して



## 年頭のご挨拶

八雲町社会福祉協議会

会長 松井敏夫

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平成二十六年の希望に満ちた新春を健やかに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

また、日頃から社協に対しまして温かいご支援とご協力を賜わり、感謝し厚くお礼を申し上げます。

社協では、「ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり」を基本理念とする新二期地域福祉実践計画が、平成二十五年度からスタートしましたが、この計画の具現化にあたっては、地域住民、行政、町内会、民生委員、福祉団体、福祉施設、ボランティア等と幅広く連携・協働しながら取り組み、地域福祉の中核的役割を果たすよう推進して参ります。

少子高齢化、核家族化が急速に進むと共に、高齢者単独世帯の増加、さらには種々の制度改正などで、今後も取りまく環境は厳しくなると予想され、それに応じた体制づくりをし、支障を来たさないように皆様とともに力を合わせて事業展開をして参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に町民皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

# 第4回 八雲町福祉懇談会

地域福祉活動の意義や役割等を推進するため福祉関係者が一堂に集まり、平成二十五年十二月二日シルバークラザで標記懇談会が開催され、関係者延べ九十一名の方が参加されました。

岩村町長、千葉副議長からの挨拶をいただいたあと、多方面で活躍されている北星学園大学教授の杉岡直人氏を講師に、『これからの居場所づくりを考える』と

題し講演いただきました。

居場所が一番安心して過ごすところ、気力を回復できる所それは自分の家庭である。

高齢者の割合が大きくなるのは避けられない実状であり、



そうした方々が出かける先があり、話し合うきっかけをつくる家庭のような居場所を中心とした地域活動の在り方を考えていかなければならないと話されました。

引き続き意見交換会が行われ、熊石ボランティア協議会加藤会長は花いっぱい活動や施設慰問、熊石地域福祉充実のための活動状況を報告し、八雲町認知症家族の会リフレッシュクラブ関口会長からは、介護に関する研修会への取り組みや、介護者の交流について話していただきました。



また、熊石介護者と共に歩む会平井会長は、介護されている家族の方々の支援を目的に設立されたこと、その活動状況について話されました。

今年設立三十五年を迎えたかつら共同作業所、設立三十年を迎えた八雲町手をつなぐ育成会の矢羽羽会長からは今までの活動や取り組み、幼少期の体験談をまじえた貴重なお話をいただきました。

地域の人のマンパワー、行政、関係者との連携を更に密にし、具体的な事業を中心に質の高いサービスを目指し努力しなければならないとの声もあり盛会に終了しました。





**男のための料理教室**

八雲町社会福祉協議会熊石支所では、ふれあいサークル事業「男のための料理教室」を十一月二十一日(木)に熊石総合センターで実施しました。

今回は、「そば打ち」を行い、講師に八雲町教育委員会の西山誠氏と服部朋晃氏に指導をお願いしました。

熊石地域の十二名の男性が参加され、ほとんどの皆さんが初めての体験で、材料を計ったり、混ぜていく手の使い方など丁寧に教えていただきました。

混ぜていくと、そば粉のいい匂いが調理室に漂い参加者のやる気を注いだように感じました。

一人ずつが「こねる、のばす、切る」作業をし、自分たちで打ったそばを試食しました。

少し大変なところもありましたが、みなさんでおいしくいただきました。



## 社協職員内部研修会

平成25年12月5日(木)に職員の内部研修会を開催しました。

社協職員の資質向上や介護保険事業所のサービス向上を目的に行われ、職員22名が参加しました。

講師に有限会社ナチュラルハート心理・産業カウンセラーの神田祐子氏に「コミュニケーションスキルを磨く」というテーマで講演をしていただきました。

研修の内容は、コミュニケーションの10大障害、幸せになる10か条について幅広い経験のもと事例を交えた講演のほか自己発見の演習などで、参加型の有意義な研修でした。

参加した職員からは、楽しい研修会だった、この研修を今後に生かしたいと話していました。





# じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まり、町民皆様から善意の募金が集まってきておりますので、12月15日現在の途中経過をご報告いたします。

## ●赤い羽根共同募金の実績（12月15日現在）

**実績額 2,616,576円（目標額 4,000,000 円）**

|    |      |            |      |            |
|----|------|------------|------|------------|
| 内訳 | 戸別募金 | 1,222,008円 | 大口募金 | 1,076,000円 |
|    | 街頭募金 | 244,920円   | その他  | 73,648円    |



## デイサービスセンターは、こんなところです。



利用者さん一人ひとりの日々の生きがいの場として、また、生活の「ハリ」と「リズム」を作れる場として通って頂ければ幸いです。

サービスは送迎から始まります。皆さんの家に職員がお迎えに参ります。

センターに到着したらうがい、手洗



い、健康チェック（体温、血圧、脈拍、握力3ヶ月毎、毎月体重測定）を行います。

次にラジオ体操、うた、機能訓練を行い、他者との交流や機能維持を図っていきます。

昼食は季節に合わせた食材を使用し調理しております。希望があれば粥食をご用意致します。

食後は、休養時間となっております自由に過ごして頂きます。

午後からの入浴は利用者さんが出来ない部分を介護員がお手伝い致します。



介護員が見守りをしておりますので安心して入浴ができます。入浴後は水分補給、おやつを食べて頂き、3時になりましたら、各家庭に送らせて頂きます。

生活相談、家族介護教室も行っております。



夏祭り



運動会



# 黒松内老人ホーム 施設慰問



No.3

ボラ通

11月6日(水)、八雲ボランティア主催の慰問に社協職員も同行させていただきました。

黒松内町にある『緑ヶ丘老人ホーム』『緑ヶ丘ハイツ』に毎年慰問に行っています。今年も八雲ボランティアを中心に八雲民謡会、松乃会、フラサークルなどのボランティア団体総勢27名が慰問に参加し、唄に踊りにと披露、入所者の方々は毎年楽しみにしていて、大いに会場は盛り上がりしました。



## ボランティアに参加してみませんか？

ボランティア活動をしてみたい。何ができるかわからない、どのように参加し、行動したらよいかわからない、という人も多いと思いますが、ボランティアは、「できる人ができるところからの活動」です。

社協では多くのボランティア参加者を募集しています。あなたも気軽にボランティアに参加してみませんか？学生の方もお待ちしております！



### お問い合わせ

#### ●八雲地域

〒049-3117

北海道二海郡八雲町栄町13番地 1

八雲町総合保健福祉施設 シルバープラザ内

八雲町社会福祉協議会

TEL 0137-64-2112

FAX 0137-63-2160

#### ●熊石地域

〒043-0415

北海道二海郡八雲町熊石根崎町116番地

八雲町熊石総合支所内

八雲町社会福祉協議会 熊石支所

TEL 01398-2-2816

FAX 01398-2-2817



## リングブルで車いす寄贈 ありがとうございます。

北海道商工会女性部連合会では、社会に貢献する事業としてリングブルを回収し、車いすを寄贈する活動を行っています。これに協賛し長年回収に取り組んできた八雲町商工会女性部に車いす1台が届き、この度、当社協へ寄贈となりました。

お年寄りや障がい者の皆さんに、貸出などで有効に利用し活用してもらえようとしてまいります。



## みちのくプロレス 東日本大震災チャリティー大会

12月8日(日)みちのくプロレスによるチャリティー大会が八雲町民センターで開催されました。

リング上で東日本大震災被災者の方に使っていただきたいという事で寄付の贈呈がありました。

八雲町社会福祉協議会を通じて北海道共同募金会へ送金させていただきました。

## 皆さんの温かい善意のご寄付ありがとうございました

ボランティアセンター（愛情銀行）

平成25年10月16日～平成25年12月15日（順不同・敬称略）

|      |                              |              |
|------|------------------------------|--------------|
| 一般寄付 | ○(有)第一清掃（昭和54年度より継続）         | 13,463円      |
|      | ○日野せつ 栄町                     | 100,000円     |
|      | ○小原流八雲支部（昭和60年度より継続）         | 10,000円      |
|      | ○はまなすクラブ                     | 9,498円       |
| 物資寄付 | ○北海道商工会女性部連合会                | 車いす 1台       |
|      | ○八雲町商工会女性部                   |              |
|      | ○八雲町老人クラブ連合会（平成20年度より継続）     | 石鹸 25個       |
|      | 他、タオル100枚、雑巾30枚、バスタオル6枚、洗剤2個 |              |
|      | ○越前谷 勝也                      | 熊石西浜町 車いす 1台 |

## 社協活動メモ

十月

- ・第2四半期定期監査
- ・第一回八雲総合病院運営検討会議
- ・かつら共同作業所周年パーティー
- ・東町町内会連合会敬老会
- ・栄浜町内会敬老会
- ・八雲町社会福祉協議会役職員先進地視察研修
- ・くまいし訪問介護事業所指導監査
- ・倶知安町

十一月

- ・生活福祉資金貸付事業研修会
- ・八雲ボランティア黒松内福祉施設慰問
- ・黒松内町
- ・第四回理事會
- ・社会福祉法人新會計基準研修會
- ・函館市
- ・第二回渡島管内社協職員連絡協議會研修會
- ・青森県
- ・民主党地域政策懇談會
- ・八雲町都市計画マスタープラン等改定委員會
- ・ふれあいサークル事業「男のための料理教室」

十二月

- ・八雲ライオンズクラブクリスマス家族會
- ・第四回八雲町福祉懇談會
- ・第一回八雲町民生委員協議會定例会
- ・八雲町社会福祉協議會職員研修會
- ・みちのくプロレス八雲大会
- ・介護保険施設等集団指導
- ・函館市
- ・渡島地区「地域に理解され支持される社協づくり
- ・七飯町
- ・研修」

会報第三十二号 ◎八雲町社協だより◎

平成二十六年一月一日発行

二海郡八雲町栄町十三一  
社会福祉法人 八雲町社会福祉協議会

TEL 01337-642112  
FAX 01337-631216

赤い羽根共同募金の助成金は、八雲町社協だよりの発行にも役立てています。